



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東
 コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒匂明彦
 問合せ先責任者 (役職名) Enterprise Value Upグループ長 (氏名) 酒井伊織 (TEL) 03 (6667) 8010
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	35,941	△5.0	1,361	31.0	1,395	44.4	649	△83.6
2019年12月期第3四半期	37,827	1.2	1,039	17.9	966	19.1	3,954	744.6

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 349百万円(△76.9%) 2019年12月期第3四半期 1,515百万円(△57.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	39.28	—
2019年12月期第3四半期	221.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	43,125	25,262	56.6	1,474.52
2019年12月期	45,626	25,797	54.7	1,512.07

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 24,425百万円 2019年12月期 24,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年12月期	—	30.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	2.6	2,000	52.1	1,900	51.1	1,400	△6.7	84.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年12月期 3 Q	20,541,400株	2019年12月期	20,541,400株
② 期末自己株式数	2020年12月期 3 Q	3,976,135株	2019年12月期	4,023,505株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年12月期 3 Q	16,545,714株	2019年12月期 3 Q	17,880,011株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別連結受注高	10
(2) セグメント別連結受注残高	10
(3) 業種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年9月30日）の売上高については、前第4四半期連結会計期間（2019年10月1日～2019年12月31日）に子会社化したMitrais Pte. Ltd.（以下「Mitrais」）の連結寄与があったものの、インド子会社における前第2四半期連結累計期間（2019年1月1日～2019年6月30日）に計上した大型案件の反動減や新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業績不振、CRO事業の減収等により、前年同期比5.0%減少の359億41百万円となりました。利益については、インド子会社やCRO事業での減益があったものの、Mitraisの新規連結寄与があったことや、国内IT事業が堅調に推移したことから、営業利益は同31.0%増加の13億61百万円、経常利益は同44.4%増加の13億95百万円となりました。前第3四半期連結会計期間（2019年7月1日～2019年9月30日）に特別利益に計上した投資有価証券売却益52億91百万円の反動減などから、親会社株主に帰属する四半期純利益は同83.6%減少の6億49百万円となりました。

なお、国内外においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンや緊急事態宣言による自粛期間を経て徐々に経済活動が再開していますが、依然として先行き不透明な状況が続いています。当社グループでも感染予防に努めながら在宅勤務やオンライン会議等を併用し事業継続していますが、インド子会社やCRO事業においては、第2四半期連結会計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）に業績への影響が表面化し、現在も厳しい状況が続いています。国内IT事業においては、これまでのところ業績への影響は軽微に留まっていますが、先行きの不透明感を受け、一部顧客では慎重な投資姿勢がみられることから、今後業績への影響が顕在化する可能性があります。

一方で、ウィズコロナにおいては、デジタル化への対応、つまりデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）が企業に一層求められています。当社グループの中期経営戦略（2018年度～2021年度）の重点施策でもあるDX対応をより強力に推進し、リモートワークソリューションや、人を介さずに業務を進めるための自動化・デジタル化等、ウィズコロナ時代における顧客のDXニーズを取り込んでいきたいと考えています。

セグメントごとの業績は次のとおりです。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。

なお、第1四半期連結会計期間（2020年1月1日～2020年3月31日）より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、国内ITセグメントと海外ITセグメント間におけるオフショア事業に係るセグメント利益又は損失の測定方法を変更しています。これに伴い、前第3四半期連結累計期間（2019年1月1日～2019年9月30日）のセグメント情報は、変更後の方法により作成したものを開示しています。

売上高 (単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
国内IT	23,712	62.7%	23,867	66.4%	155	0.7%
海外IT	7,872	20.8%	7,056	19.6%	△815	△10.4%
CRO	6,242	16.5%	5,017	14.0%	△1,225	△19.6%
合計	37,827	100.0%	35,941	100.0%	△1,885	△5.0%

セグメント利益 (単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		前年同期比	
	セグメント利益	利益率	セグメント利益	利益率	金額	増減率
国内IT	1,148	4.8%	1,446	6.1%	298	26.0%
海外IT	66	0.8%	362	5.1%	296	449.4%
CRO	△174	-	△447	-	△272	-
合計	1,039	2.7%	1,361	3.8%	322	31.0%

<国内IT>

売上高は、前年同期並みに推移し、238億67百万円（前年同期比0.7%増）となりました。セグメント利益については、金融機関向け大型開発案件をはじめとするシステム開発案件が堅調に推移したこと等から、14億46百万円（同26.0%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症拡大の影響は軽微なものに留まりましたが、一般的に情報サービス業界は経済動向に対して遅れて影響を受ける傾向もあることから、業績への影響が今後顕在化する可能性があり、引き続き顧客の投資動向を注視していく必要があると認識しています。

<海外IT>

売上高は、前第4四半期連結会計期間に子会社化したMitraisの連結寄与があったものの、インド子会社で2020年3月下旬から数か月にわたり継続したロックダウンによる事業活動の制限および前第2四半期連結累計期間に計上した大型案件の反動減により、70億56百万円（前年同期比10.4%減）となりました。セグメント利益については、Mitraisの連結寄与等により、3億62百万円（同449.4%増）となりました。

当セグメントの中核子会社があるインドでは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年3月下旬から7月末までロックダウンが継続していました。8月以降、子会社の主要拠点があるエリアでは徐々に経済活動が開始され、新規案件の問い合わせ等は増加しているものの、競争環境が激化しています。これに伴い、第4四半期以降の業績へも影響が生じると考えています。

<CRO>

売上高は、主要顧客を中心に減収となり、50億17百万円（前年同期比19.6%減）となりました。セグメント利益については、コスト削減に努めたものの、減収や新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、4億47百万円のセグメント損失（前年同期は1億74百万円のセグメント損失）となりました。

前年度からの業績低迷に伴い、当セグメントでは構造改革による事業の立て直しを図っています。新型コロナウイルス感染症の拡大等による治験の症例受領数減少や中断、延期等が発生しており、取り巻く環境は厳しい状況ですが、受注環境に改善の兆しが見え始めています。当セグメントにおいては、来期以降の収益力改善に向けてコスト削減等を推進するとともに、案件獲得へ注力してまいります。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて25億1百万円減少して431億25百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が7億68百万円減少、受取手形及び売掛金が5億5百万円減少、有価証券が8億円減少したこと等によるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて19億66百万円減少して178億63百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が3億99百万円減少、短期借入金が3億32百万円減少、未払法人税等が9億87百万円減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億35百万円減少して252億62百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が2億59百万円減少、その他有価証券評価差額金が1億5百万円減少、為替換算調整勘定が1億91百万円減少したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期以降も新型コロナウイルス感染症拡大の影響が継続することが予想されますが、現時点におきましては、2020年2月14日に公表しました2020年12月期の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,313	8,544
受取手形及び売掛金	9,607	9,102
有価証券	800	-
商品	255	121
仕掛品	698	843
貯蔵品	34	57
その他	2,049	1,935
貸倒引当金	△288	△309
流動資産合計	22,471	20,296
固定資産		
有形固定資産	2,639	2,408
無形固定資産		
のれん	623	528
その他	1,369	1,368
無形固定資産合計	1,992	1,897
投資その他の資産		
投資有価証券	15,431	15,824
繰延税金資産	710	643
その他	2,627	2,289
貸倒引当金	△246	△234
投資その他の資産合計	18,522	18,522
固定資産合計	23,155	22,828
資産合計	45,626	43,125

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,440	3,041
短期借入金	1,140	807
1年内返済予定の長期借入金	2,020	2,008
未払法人税等	1,258	270
賞与引当金	398	1,231
受注損失引当金	-	9
その他	4,296	3,990
流動負債合計	12,554	11,358
固定負債		
長期借入金	17	-
関係会社事業損失引当金	1,224	1,061
退職給付に係る負債	3,243	2,963
繰延税金負債	756	633
その他	2,033	1,846
固定負債合計	7,275	6,504
負債合計	19,829	17,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,692	3,665
利益剰余金	17,185	16,925
自己株式	△4,874	△4,816
株主資本合計	19,705	19,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,150	5,045
為替換算調整勘定	△78	△270
退職給付に係る調整累計額	199	174
その他の包括利益累計額合計	5,271	4,949
非支配株主持分	821	836
純資産合計	25,797	25,262
負債純資産合計	45,626	43,125

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上高	37,827	35,941
売上原価	30,094	28,027
売上総利益	7,732	7,914
販売費及び一般管理費	6,693	6,553
営業利益	1,039	1,361
営業外収益		
受取利息	21	44
受取配当金	115	64
持分法による投資利益	2	-
投資事業組合運用益	-	14
債務勘定整理益	86	26
その他	75	78
営業外収益合計	301	229
営業外費用		
支払利息	160	108
コミットメントフィー	2	3
為替差損	39	0
持分法による投資損失	-	1
投資事業組合運用損	120	-
その他	51	82
営業外費用合計	374	195
経常利益	966	1,395
特別利益		
投資有価証券売却益	5,295	0
その他	0	-
特別利益合計	5,295	0
特別損失		
減損損失	78	28
固定資産除却損	22	-
事業構造改善費用	-	172
事業所改装関連費用	147	-
その他	46	30
特別損失合計	294	231
税金等調整前四半期純利益	5,967	1,165
法人税、住民税及び事業税	1,952	477
法人税等調整額	16	△2
法人税等合計	1,968	474
四半期純利益	3,999	690
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,954	649

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,999	690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,355	△105
為替換算調整勘定	△119	△209
退職給付に係る調整額	△8	△26
その他の包括利益合計	△2,483	△340
四半期包括利益	1,515	349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,483	328
非支配株主に係る四半期包括利益	32	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,712	7,872	6,242	37,827	—	37,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	172	983	4	1,160	△1,160	—
計	23,885	8,855	6,247	38,987	△1,160	37,827
セグメント利益又は損失 (△)	1,148	66	△174	1,039	—	1,039

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,867	7,056	5,017	35,941	—	35,941
セグメント間の内部売上高 又は振替高	199	1,310	3	1,513	△1,513	—
計	24,066	8,367	5,021	37,455	△1,513	35,941
セグメント利益又は損失 (△)	1,446	362	△447	1,361	—	1,361

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映するため、国内ITセグメントと海外ITセグメント間におけるオフショア事業に係るセグメント利益又は損失の測定方法の変更を行っております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の方法により作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) セグメント別連結受注高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	24,572	63.8	25,589	68.5	1,017	4.1
海外IT	7,840	20.4	6,902	18.5	△938	△12.0
CRO	6,089	15.8	4,862	13.0	△1,226	△20.1
合計	38,502	100.0	37,354	100.0	△1,147	△3.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注高を表示しております。

(2) セグメント別連結受注残高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)		当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	7,567	45.5	9,107	49.9	1,540	20.4
海外IT	3,134	18.9	3,393	18.6	259	8.3
CRO	5,914	35.6	5,751	31.5	△163	△2.8
合計	16,616	100.0	18,253	100.0	1,636	9.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注残高を表示しております。

(3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	8,433	22.3	9,547	26.6	1,113	13.2
製薬	9,907	26.2	8,685	24.2	△1,222	△12.3
製造	5,240	13.9	5,413	15.1	172	3.3
情報・通信	4,480	11.8	4,077	11.3	△403	△9.0
サービス業など	9,764	25.8	8,219	22.8	△1,545	△15.8
合計	37,827	100.0	35,941	100.0	△1,885	△5.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への売上高を表示しております。

第1四半期連結会計期間より、当社グループの特徴をより明確に示すため、業種別区分を従来の「金融」「信託」「医薬」「食品」「製造」及び「サービス他」の6区分から、「金融」「製薬」「製造」「情報・通信」及び「サービス業など」の5区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間の業種別情報は、変更後の業種別区分に基づき作成したものを開示しております。